

2016年4月5日

各位

「彦島製錬太陽光発電所」完成

～遊休地を有効活用し、クリーンエネルギーを供給～

当社 三井金属鉱業株式会社（社長：西田 計治）は、100%子会社である彦島製錬株式会社（山口県下関市）の敷地内に約2MW（メガワット）出力の太陽光発電所（正式名称：彦島製錬太陽光発電所）を完成させ、2016年3月25日に稼働を開始いたしました。

本発電所は、彦島製錬本社工場敷地内の遊休地に太陽光パネル9,284枚を設置、年間予想発電量は約250万kWh（一般家庭670世帯分の年間消費電力）を見込んでおります。当初20年間は、発電した電力をすべて中国電力株式会社に販売いたします。

当社では、地球環境保全を経営上の最重要課題の一つとして位置付けており、近年では地熱、水力などの再生可能エネルギー開発にも積極的に取り組んでおります。

本発電所の稼働により、クリーンエネルギーの利用拡大に貢献できるものと確信しており、今後も地球環境に配慮した事業活動の実施に努め、環境保全と社会への貢献を果たしてまいります。

[彦島製錬太陽光発電所の概要]

名称	彦島製錬太陽光発電所（愛称：SOLAR彦（そらひこ））
所在地	山口県下関市彦島西山町一丁目1番1号 （彦島製錬(株)本社敷地内）
敷地面積	約40,000㎡
パネル面積	15,181㎡
出力規模	約2MW（1,995kW）
年間予想発電量	約250万kWh
事業期間	20年間
投資額	665百万円
竣工日	2016年3月15日
発送電開始日	2016年3月25日

以上

【本件お問い合わせ先】

三井金属鉱業株式会社 経営企画本部 広報部

TEL 03-5437-8028 FAX 03-5437-8029

E-mail PR@mitsui-kinzoku.co.jp



完成した彦島製錬太陽光発電所 全景

<彦島製錬株式会社 会社概要>

【所在地】 山口県下関市

【設立】 昭和61年7月1日（三井金属より分離）

【資本金】 460百万円／100%（当社保有比率）

【代表者】 代表取締役社長 西嶋 章

【事業内容】 1. 非鉄金属の製造、加工および販売
2. 工業薬品、医薬品、農業薬品、肥料、飼料添加物、顔料、塗料の製造ならびに販売
3. 電池材料および電子機器材料の製造ならびに販売 他

【沿革】

1916（大正5年） 鈴木商店が水平蒸餾方式による亜鉛製錬工場を建設する

1928（昭和3年） 三井鉱山(株)が経営を引き継ぎ、(株)彦島製錬所となる

1950（昭和25年） 三井鉱山(株)より独立、神岡鉱業(株)彦島製錬所となる

1952（昭和27年） 三井金属鉱業(株)彦島製錬所となる

1971（昭和46年） 電気分解による亜鉛精錬方式に変更する

1986（昭和61年） 三井金属鉱業(株)より分離、彦島製錬(株)となる